

～男女共同参画社会に向けて～

# ドゥマーン Demain

vol.38

2015.7

※Demainはフランス語で“明日”という意味です。



講演会レポート

## 大分市男女共同参画センター開館1周年記念講演会

～行列のできる講演会～ 自分のために大切にしたい5つのこと

弁護士 住田 裕子氏の講演会が6月20日に開催されました。



検事になった頃から現在まで、女性として体感してきた社会の変化や経験談を交え、還暦を過ぎた今思う社会で活躍し続けるために大切なこと、そして男女共同参画の現状について、分かりやすくお話してくださいました。

《要約》

日本は「男は仕事、女は家庭」のスタイルで、人口ボーナス期に高度経済成長を成し遂げた成功体験から未だに抜け出せずにいる。しかし状況は変わった。人口減少社会のなかで、国がとった苦肉の策が女性も高齢者も労働力、という成長戦略である。女性活躍推進の切羽詰まった理由はそうであっても、女性の生き方の選択肢の幅が広がることに変わりはない。国の政策のために活躍するのではなく、個人が希望する生き方をした先に、女性活躍があるのだと声を大にして言おう。

### 自分の生き方を大切に、社会で活躍するために必要な5つのこと。

- ☆IQ（知能指数）よりもEQ（心の知能指数）。意欲、熱意、チャレンジ精神、そして人間力に繋がる。
- ☆こだわり、偏見、思い込みは捨てること。人の話を聞き入れる謙虚な気持ちが大事である。
- ☆努力を続けること=忍耐が必要である。
- ☆ストレス耐性を身につける。壁を乗り越えた経験値によりレベルアップする。
- ☆共感性をもつこと。真の教養は共感性ともいわれ、人を繋ぐ力となる。

最後にこんなお言葉をいただきました。

歳をとるほど発達する結晶性知能という能力があり、これは経験値を積み重ねていくことで、よりよい方法を取捨選択できる能力です。どんなこともすぐにはうまくいきませんが、経験値を積み重ね傲慢にならず、女性が地域で、そして日本で活躍し続けることを願っています。

～支え合い男女で織りなす豊かな社会～ **男女共同参画センター**

大分市のホームページからでもご覧になれます。

大分市 ドゥマーン

検索



# いまさら聞けない! なぜ女性の活躍推進なの?

女性の労働力アップ・管理職への登用・2020年目標・内閣での女性の入閣など、よく耳にするこれらのニュース。男女が共に平等な存在としてお互いを認め合い、社会を支えていかなければ、日本の未来が危ういんです! ※1

ご存じですか?



**毎日738人ずつ人口が減っています**  
(平成26年)  
生まれるのは2,749人/1日  
亡くなるのは3,487人/1日  
(平成25年は654人ずつ人口減)  
※2

**1世帯あたりの平均所得年収**  
20年前から  
**約130万円減**  
(1994年) (2011年)  
664万円 → **537万円**  
※3

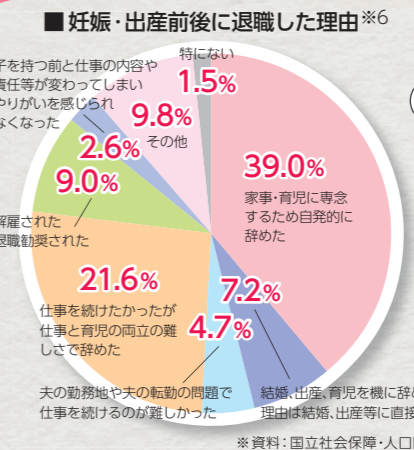
**貧困率 16.1%**  
6世帯に1世帯が貧困  
(一人世帯) 年収122万円以下  
(二人世帯) 年収173万円以下  
※4

働きたくても働けない...



働きたいと  
思っている専業主婦  
**約350万人**  
※10

第1子出産を機に  
**約6割の女性が退職**  
※11



他にもあるさまざまな原因

- ◎ 職場環境(両立支援)の不整備
- ◎ 男性の家事参加不足
- ◎ 男性育休取得率2.3%(H26)
- ◎ 男性の長時間労働
- ◎ 介護問題
- ◎ 保育所待機児童問題

※資料: 国立社会保障・人口問題研究所「第14回出生動向基本調査」(夫婦調査)

困った...

現実...



問題がいっぱい!!

**未婚化・晩婚化**  
2030年 高齢者1人を1.8人で扶養 ※5

**高齢化**  
2030年 高齢者1人を1.8人で扶養 ※5

**労働力の不足**

**GDP世界第3位の豊かな国の中にある貧困**  
貧困率: OECD加盟 34カ国中 29位 ※7

**GDP低下の可能性**

**少子化1.42**  
1人の女性が生涯に産む子供の数 ※6

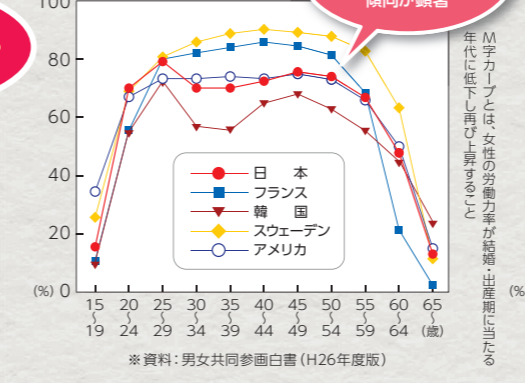
**介護問題**

**男女ともに非正規雇用の増大**  
雇用者全体の男性 約2割 女性 約6割 ※8

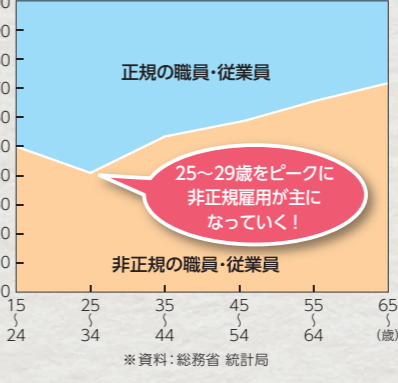
**家計の維持困難**  
共働きは増えているのに世帯収入減

ジェンダーギャップ(男女格差)指数の順位が低い 世界142カ国中104番目  
例)日本は男性が100万円貰える仕事 → 同じ仕事でも女性は60~70万円しか貰えない など性別による格差が大きい ※9

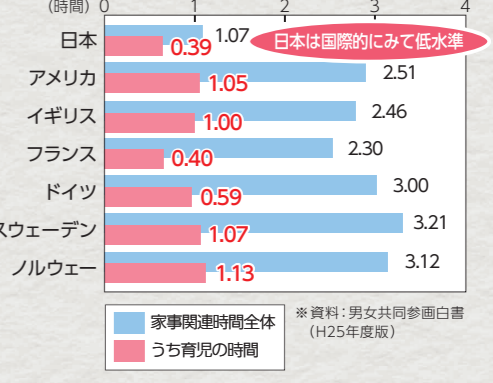
国際比較でみる女性就業率



女性の就業形態の変化



6歳未満児のいる夫の家事・育児時間(1日あたり)



将来の自分のために!  
わが子のために!!

個人でできることから  
始めましょう!!

職場 仕事と育児・介護の  
両立支援制度の活用を!

家庭 家事分担!  
家族で協力!

※1 2020年とは、「社会のあらゆる分野において、2020年までに指導的地位に女性が占める割合が、少なくとも30%程度になるよう期待する」という政府が掲げた目標。  
※2-6 厚生労働省 人口動態統計より  
※3-4-8 厚生労働省 国民生活基礎調査より  
※5 国立社会保障・人口問題研究所より  
生産年齢人口(15歳~64歳) ÷ 老年人口(65歳以上)  
※7 OECDデータより(2014)  
※9 2014 GGより  
※10 平成22年 国勢調査、パートタイマー白書より  
※11 国立社会保障・人口問題研究所「第14回出生動向基本調査」(夫婦調査)より

女性が活躍することで少しずつ改善できるんです!

こんな結果も!!

国際的には女性登用率の高い企業ほど業績が良い傾向にある!!

ワーク・ライフ・バランスに対する取り組みと生産性の関連(※)

WLBに取組む企業は生産性が2倍以上!

女性の労働力が高い国ほど出生率も高い!

女性の就業率と出生率の関係

※資料: OECD Family database (女性就業率: 25~54歳 / %)

夫の家事・育児時間と第2子出生の関係

| 家事・育児時間 | 出生あり 54.4 | 出生なし 45.6 |
|---------|-----------|-----------|
| なし      | 37.8      | 62.2      |
| 2時間未満   | 52.7      | 47.3      |
| 2時間以上   | 68.6      | 31.4      |
| 4時間以上   | 71.1      | 28.9      |

※資料: 厚生労働省「第11回21世紀 成年者縦断調査」(2012)

働き方や価値観はみんな違ってみんないい!!

専業主婦になりたかったのに...  
今は正社員になりたい!

**A子さん**  
結婚して専業主婦になりたい。それが夢だったA子さん。ずっと公的機関の臨時職員として働いていたAさんは、配属された職場の事業に携わるうちに、女性も働かなければという現実を知りました。Aさんは婚約と同時に、まさかの就職活動を開始。とある企業の契約社員として内定をもらい、結婚と同時に働きはじめました。「大変だけど楽しい!」今は、早く正社員になれるように頑張っています」とキラキラした笑顔で話す。

Aさんが正社員になり、育児・介護などの両立支援制度を利用しながら、ずっと働き続けられますように... ☆

次はめざせ正社員☆  
臨時社員や契約社員から卒業したい!

**B子さん**  
出産を機に仕事を辞めたB子さん。子どもが1歳になった頃、就職活動を始めたものの、面接で言われることは、子どもが小さい、保育園が決まっていな等能力に関係のないことばかり。やっと決まった仕事は半年契約。子どもを祖父母に預け働き始め、保育園が決まったのは1ヶ月後。半年後に向け、また就職活動を再開し、現在は1年更新の契約社員として働いている。早く正社員の仕事に就いて、安定したいと困ったように話すB子さん。

男女共同参画センターでも、企業や団体の研修会等に講師を派遣するなど啓発に努めています。

出産後に始めた事務職。何か違う...  
一念発起し、営業職への転身!

**C子さん**  
もともと保育士の仕事をしてきたC子さん。結婚・出産後は事務の仕事をしたものの、やっぱり子どもに関わる仕事がしたい! という気持ちが消えず...。そんな時に募集を見つけたのが、ママを対象にしたフリーペーパーの営業職。いろいろと葛藤があったが、転職を決意。子どもに関わる情報発信の仕事は、自分が求めていたものだった。さらに、取材でたくさんの方と関わることで、自分の世界も大きく広がったと話すCさんは、充実感にあふれている。

自分の能力の限界を決めるのは、自分自身なんだと、改めて思い知らされました。



## ●男女共同参画推進団体の紹介●



### 大分市地域婦人団体連合会 『心の通い合う地域づくり』

社会の急速な変革に伴い、地域・家庭の絆、相互扶助の心が失われつつあります。また少子高齢化や青少年、環境等の課題が山積している現状を踏まえて、地域婦人会の原点を失うことなく伝統を受け継ぎながら、時代に即した学習と地域協働の担い手としての実践活動を重ね、地域社会の要請に対応できる婦人会でありたいと願っています。

『できる人が、できるときに、できることを心掛けて活動を推進します』

#### 《主な活動内容》

- ◎人権学習・生涯学習会への参加
  - ◎青少年健全育成の推進（パトロールや保育園とのふれあいなど）
  - ◎交通安全啓発活動
  - ◎福祉・健康の推進（料理学習と感染症予防キャンペーン、検診への啓発活動など）
  - ◎環境（道路・公園・公民館などの清掃）
- ほか、バザーやボランティア活動など多方面にわたり活動中です。

## 無料 講師派遣しています！

センターでは、男女共同参画に関する理解を深めていただくことを目的に、それぞれの職場や団体等の研修会、講習会等に無料で講師を派遣しています。

#### テーマ (例)

- 男女共同参画ってなに？
- 女性の人権
- ワーク・ライフ・バランス
- たのしいイクメンライフ
- セクハラ・パワハラについて等



※大分市にお住まいの方、大分市内の職場・団体の方に限ります。詳細はセンターまでお問い合わせください。皆さまのご利用をお待ちしています。

## 苦情等の申出への対応 (男女平等推進制度)

市民の皆さんからの男女共同参画に関する申出について、市長の附属機関として設置する大分市男女平等推進委員が中立・公正な立場で調査し、適切な調整、あっせん等を行います。

#### 《申出できる内容》

- (1)市の男女共同参画に関する施策についての苦情の申出
- (2)男女共同参画の推進を妨げるような権利侵害に関する救済の申出

#### 《問い合わせ》

大分市男女共同参画センター ☎097-574-5577

## インフォメーション 女性のためのなんでも相談

専用電話 TEL.097-574-5578

火・木曜日/午後 2時～午後8時  
土曜日/午前10時～午後4時  
※祝日・休館日を除く

## 男女共同参画推進団体として 登録しませんか？

男女共同参画社会の実現に向け、男女共同参画を推進する団体グループの活動を支援するため、登録団体を募集しています。

#### 登録団体の 特典

- 1 男女共同参画に関する研修、講座、イベントなどの情報提供が受けられます。
- 2 団体・グループ情報の発信を行います。(掲示物・チラシ・ホームページ掲載など)
- 3 センター会議室を無料で利用できます。

※詳しくは下記センターまでお問い合わせください。

## センター主催講座のご案内(8~11月)

|                                   |  |
|-----------------------------------|--|
| 8月22日(土)<br>10:00~13:00           | パパと子どものクッキング!めざせ、パン職人<br>(講師:姫野 恵美氏)                 |
| 9月4日(金)7日(月)18日(金)<br>10:00~12:00 | 女性のためのぶち起業塾 全3回<br>(講師:是永 逸郎氏/小野 桃子氏)                |
| 10月23日(金)<br>10:00~12:00          | 子育ては親育て<br>~子どもは人と環境のふとこで育つ~<br>(講師:松田 順子氏)          |
| 11月5日(木)<br>10:00~12:00           | 男女で学ぶ介護セミナー<br>~楽しく家庭介護術~<br>(講師:鶴田登志子氏)             |
| 11月19日(木)<br>10:00~12:00          | 女性警察官に学ぶ 女性のための防犯講座<br>~被害者にならないために~<br>(講師:大分中央警察署) |

※各講座の詳細・募集については、市報・チラシでお知らせします。

## 大分市男女共同参画センター

〒870-0021 大分市府内町1丁目5番38号(コンパルホール2階)

TEL.097-574-5577 FAX.097-537-3666

◎開館時間/午前9時～午後10時

《事務室・交流スペース》午前9時～午後5時(火・木 午前9時～午後9時)

《会議室》午前9時～午後10時

◎休館日/第2月曜日 ※国民の休日と重なった場合はその日以降の休日でない日  
年末年始(12月28日～1月3日)

E-mail danjokyodo@city.oita.oita.jp



大分市男女共同参画センター

検索

URL <http://www.facebook.com/OitaDanjo>